



平成 30 年 7 月 31 日

各位

会社名 株式会社 井 筒 屋
代表者名 代表取締役 影山 英雄
(コード番号 8260 東証第 1 部 福証)
問合せ先 経営企画グループ長 吉田 功
T E L (093) 522-3431

当社および当社子会社の店舗営業終了および特別損失の計上ならびに
業績予想の修正について

当社は、本日開催の取締役会において、当社営業店舗である黒崎店を平成 31 年 5 月 31 日（金）にて、当社連結子会社である株式会社コレット井筒屋（店名コレット）を平成 31 年 2 月 28 日（木）、株式会社山口井筒屋宇部店を平成 30 年 12 月 31 日（月）にて営業終了することを決議いたしました。これに伴う特別損失の計上ならびに業績予想の修正について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 当社グループの中期経営計画について

当社グループは、地域に根ざす小売業として、お客様のニーズに対応する、百貨店ならではの売場の創出に注力し、収益力の強化に努めております。

このような中、当社グループでは「井筒屋グループ中期 3 ヶ年経営計画（平成 28 年度～平成 30 年度）」を推進いたしておりますが、将来的に収益の改善が見込めない店舗・事業の構造改革を行うことにより、限られた経営資源を旗艦店に集中し、これまで以上にご満足いただける品揃え・サービスをお客様に提供することで、将来にわたる安定的な収益基盤の確立と、財務体質の健全化を達成するべきであるとの認識に至り、黒崎店、コレット、宇部店の 3 店舗の営業終了を決議いたしました。

黒崎店、コレット、宇部店をご愛顧頂くお客様、地域の皆様にはご迷惑、ご不便をおかけすることになり、深くお詫び申し上げますとともに、長年のご愛顧に対し心より御礼申し上げます。

営業終了まで従業員一同、誠心誠意を尽くして取り組んでまいりますので、変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

2. 今回の判断に至る経緯について

黒崎店は昭和34年に株式会社井筒屋八幡店として開業後、平成13年に黒崎そごう撤退後の現店舗へ移転。周辺の大規模ショッピングセンターをはじめとした厳しい競合環境の中、食品フロアの全面改装や井筒屋アネックスー1の閉店に伴う集客テナントの導入等の大規模な改装投資を行ってまいりました。しかしながら、売上の減少に歯止めはかからず、人件費をはじめ大幅なコスト削減を断行しながら、存続に向けての経営努力を重ねてまいりましたが、今後の収益改善は困難であるという判断に至り、平成31年5月31日（予定）をもって現店舗における営業を終了することといたしました。

なお、営業終了後は、サテライトショップや外商活動を通じて、黒崎エリアのお客様に対してご満足頂ける商品とサービスを提供することに努めてまいります。

コレットは小倉伊勢丹より営業権を引き継ぎ平成20年4月開業、開業2年目に営業赤字脱却のため、オープン時の人員体制の半数で運営する構造改革を実施するも、2期連続の営業赤字を計上したため、平成22年2月期に約15億円の減損損失を計上いたしました。本店との棲み分けを図るべく、大型テナントの導入や、20代をターゲットとしたショップの導入といった大規模な改装投資を行うとともに、従来の百貨店モデルではないローコスト運営に取り組んでまいりましたが、賃料をはじめとした固定費の負担が重く、赤字が恒常化しております。抜本的な改革には多大な投資が必要であり、その回収の見込みが立たないこと等を踏まえ、今後の収益改善は困難であるという判断に至り、平成31年2月28日（予定）をもって現店舗における営業を終了することといたしました。

宇部店は昭和44年に株式会社宇部ちまきやへ当社が出資、その後昭和47年にちまきやが撤退したことにより株式会社宇部井筒屋として営業を引き継ぎました。現店舗での営業も40年以上が経過し、建物老朽化による維持運営コストの増加が顕著になっており、売上減少に加えて、業績悪化の一因となっておりました。存続に向けての検討を重ねてまいりましたが、現店舗での収益改善は困難であるという判断に至り、平成30年12月31日（予定）をもって営業を終了することといたしました。

なお、営業終了後は、サテライトショップを周辺エリアに開設するとともに、外商活動を通じて、本店、山口店との連携を強化し、宇部エリアのお客様に対してこれまで以上にご満足頂ける商品とサービスを提供することに努めてまいります。

3. 特別損失の計上について

上記店舗の営業終了に伴い、事業構造改善引当金繰入額および固定資産の減損損失等約34億円を特別損失として第2四半期で計上する見込みです。なお、損失額はあくまで現時点の試算値であり、今後の決算手続きにより変動する可能性があります。

4. 業績予想の修正について

平成 31 年 2 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 30 年 8 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり四半期 純利益
前回発表予想（A）	39,000	300	40	△30	—
今回発表予想（B）	39,000	300	40	未定	未定
増減額（B=A）	0	0	0	—	—
増減率（%）	0.0	0.0	0.0	—	—
（ご参考）前第 2 四半期 実績（平成 30 年 2 期）	38,318	428	122	599	52.35

平成 31 年 2 月期通期連結累計期間連結業績予想の修正（平成 30 年 3 月 1 日～平成 31 年 2 月 28 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり当期 純利益
前回発表予想（A）	78,400	1,100	400	200	17.45
今回発表予想（B）	78,400	1,100	400	未定	未定
増減額（B=A）	0	0	0	—	—
増減率（%）	0.0	0.0	0.0	—	—
（ご参考）前期通期実績 （平成 30 年 2 月期）	78,304	1,147	561	675	58.94

平成 31 年 2 月期第 2 四半期累計期間および通期連結業績予想の親会社株主に帰属する当期（四半期）純利益につきましては、現時点では業績に与える未確定要素が多いため、合理的に予測可能となった時点で公表いたします。

5. 営業を終了する店舗の概要について ※閉店予定日順、社員数は平成30年7月1日時点

株式会社山口井筒屋 宇部店（平成30年12月31日閉店予定）

- ① 所在地：〒755-0031 山口県宇部市常盤町1-6-30
- ② 開店日：昭和44年（1969年）12月
- ③ 売場面積：8,053 m²（地下1階・地上4階 5層構造）
- ④ 社員数：正社員16人、契約社員38人、計54人
- ⑤ 売上高：平成30年2月期 28億円（前期比95.4%）
ピーク 平成7年2月期 72億円
- ⑥ 沿革：昭和52年（1977年）全館建て替えオープン
平成18年（2006年）食品2フロア体制改装

株式会社コレット井筒屋（店名コレット）（平成31年2月28日閉店予定）

- ① 所在地：〒802-8508 福岡県北九州市小倉北区京町3-1-1
- ② 開店日：平成20年（2008年）4月
- ③ 売場面積：30,000 m²（地下1階・地上6階 7層構造）
- ④ 社員数：正社員42人、契約社員71人、計113人
- ⑤ 売上高：平成30年2月期 103億円（前期比97.9%）
ピーク 平成21年2月期 135億円
- ⑥ 沿革：平成21年（2009年）3月 ロフト・無印良品オープン、
5月 ZARA オープン
平成22年（2010年）9月 ココガールズ オープン

株式会社井筒屋 黒崎店（平成31年5月31日閉店予定）

- ① 所在地：〒806-8511 福岡県北九州市八幡西区黒崎1-1-1
- ② 開店日：昭和34年（1959年）11月
- ③ 売場面積：26,967 m²（地上7階 7層構造）
- ④ 社員数：正社員61人、契約社員124人、計185人
- ⑤ 売上高：平成30年2月期 129億円（前期比95.5%）
ピーク 平成16年2月期 226億円
- ⑥ 沿革：平成13年（2001年）10月 メイト黒崎内に移設オープン
平成19年（2007年）食品フロア改装

以上